



柏崎・夢の森公園 インタープリター

山本 裕子

YAMAMOTO HIROKO

1985年 東京都出身
2009年～ 柏崎・夢の森公園の就職を機に
柏崎市へ移住

柏崎・羽羽地域の人たちの憩いの場所、市内軽井川にある柏崎・夢の森公園。里山と自然学校という2つの魅力を合わせ持った誰でも楽しめる公園。森づくりなどの市民ボランティアも多数活動していて開園以来、市民と一緒に公園の保全や魅力づくりも行われている。

園内施設のエコハウスに入るとうさぎ園長の「おはぎ」を始め、カメやザリガニなど園内に住む生き物たちが飼育され、里山について伝えるスタッフとして、訪れる人を迎えている。

このおはぎ園長と一緒に写真に納まっているのが、インタープリターとして活躍する山本裕子さん。山本さんは東京都出身でガールスカウトの経験もあり幼い頃から自然に親しむ機会も多かった。中学生の頃に訪れたキャンプ施設で自然を案内するインタープリターという職業があることを知ったという。その後、大学で森林生態学を学びまた、学芸員資格も取得。公園でありながら学びの施設が併設され、それを発信していく夢の森公園に興味を持ち就職を決めた。

現在3児の母として充実した日々を過ごす山本さんは「子どもを持ったことで興味や関心が増えて人間関係が広がり、仕事のスキルや地域とのつながりがより

深まった」と笑顔で話す。

山本さんの仕事は学校など団体向けの自然ガイドの他、イベントの企画・運営、市民ボランティアコーディネーター、公園の広報業務も行っている。今、人気のキャンプも企画するイベントの1つ。親子向けは子連れでも気軽に体験できると特に人気で、親子で作れるキャンプ飯やたき火をじっくり楽しむ時間など、手ごろな公園キャンプにもうひと工夫加えた夢の森公園らしい楽しみ方を企画している。

また、園内の畑では藍染めの藍やハーブなどを育て様々な講座に利用し、この秋から手仕事やモノづくりなど趣味を広げたい人に向け、ミツロウラップづくりや草木染め、ハーブリースづくりなど本格的な教室も開催される。

小さな子どもから20代、30代、年配の方たちまで幅広く様々な楽しめるイベントは、公園の里山を通して柏崎の自然に触れあってもらいたいという思いだけでなく、子どもたちが本気になって取り組んだり、大人が夢中になって過ごす自分のための時間を楽しんでもらいたいという。

「常にワクワクした気持ちをスタッフと持ち寄り、これからも自然を楽しむきっかけになる体験や、より深く体感できる活動を企画し、伝え、発信していきたい」と山本さんは前を向いた。

ゆめのもり 秋の森の楽しみ方

- ・ザリガニ釣り レンタルセット 400円
- ・たき火コーナー チーズ・マッシュロ焼き 100円

森のカルチャースクール *申し込み受付中

- ・藍染めと草木染め教室 10月4日(日)
- ・ミツロウエコラップづくり 11月15日(日)
- ・スギとハーブのリースづくり 12月6日(日)



お問い合わせ

柏崎・夢の森公園
柏崎市大字軽井川4544-1
入園・駐車場 無料
TEL 0257-23-5214
施設開館時間 9:30~16:30
休館 火曜(祝日の場合は翌日)

